

おらほの自治会 尾去自治会 (尾去沢)



尾去からふる生き活きサロン

尾去自治会は、県道根瀬尾去沢線沿いにある尾去沢地区の南端に位置し、八幡平地区と隣接した場所にあります。
 当自治会は、昭和47年10月に結成しました。集落の歴史は古く、尾去沢鉱山の発見に繋がったとされる「光る怪鳥」伝説にまつわる八幡神社があり、県指定無形民俗文化財「大森親山獅子大権現舞」が受け継がれていることから歴史の深さを知ることができます。
 春・秋のクリーンアップや自治会運動会のほかに、「鎮火祭」で



尾去自治会 会長

奈良 長男さん
 Nagao Nara

尾去自治会
 45世帯
 約130人

市役所

市民共働課 共働推進班
 ☎ 30-0202

交流の機会と笑顔が増えた自治会

火災防止を祈願するなど、各種活動に取り組んできましたが、婦人会や老人クラブが解散したことにより、交流の機会が少なくなってきました。

このような状況を改善しようと自治会内で話し合い、市の助成制度を活用して、「尾去からふる生き活きサロン」を発足しました。サロンには幅広い世代の住民が集い、伝統料理やアイデア料理を学ぶなど、参加者全員で役割を分担しながら運営にも携わることにより、年齢に関係なく楽しんで活動しています。また、サロンの開催により交流する機会が増え、住民の笑顔も増えてきました。

今後とも住民相互の交流と助け合いを一層推進し、地域住民が安心して楽しく暮らすことのできる地域づくりに努めていきたいと思っております。

会社外観



- ◆所在地 花輪字刈又22-2
- ◆設立 昭和56年4月
- ◆代表者 岩船 勝広
- ◆連絡先 ☎23-6264

企業ホームページ：<http://www.akitahuki.jp>

会社概要

地域で栽培・採取された農産物や林産物を原料とした加工食品を製造し販売しています。近年は、鹿角地域特産の「秋田路」の活用と商品化に力を注いでおり、地元ならではの食材と手づくりこだわった製品を市外・県外の消費地に送り出すことで、消費拡大はもとより地域のPRにも努めています。

有限会社岩船屋

魅力あふれる地元企業を紹介
鹿角の企業 いいね！

代表から

代表取締役 岩船勝広さん
 地域特産の「秋田路」の活用を力を入れており、水煮や漬物、惣菜などの加工食品を製造しています。全国各地へ安定的に出荷し鹿角の味を届けており、お客さまからは喜びの声をいただいています。また、キュウリの規格外品や山菜などをほかの食品加工業者へ提供するなど地元食品が余すことなく活用されるようにしています。



代表取締役
 岩船 勝広さん

ウチの会社のここがスゴイ

製造担当木村さんと児玉さんの会社自慢
 露の加工は、1つひとつ丁寧に手作業で行っています。



中央ヨーロッパに位置し、オーストリア・スロベニア・スロバキア・ウクライナ・ルーマニア・セルビア・クロアチアに囲まれた内陸国「ハンガリー」



HAJRÁKAZUNO!

国際交流員ダンコー・アンドレアさんの「ハイラー」はハンガリー語で「福張れ」の意味

米より麦、花より果樹

今回はハンガリーと秋田の植物を比較してみたいと思います。

去年の8月に鹿角に到着し、見渡す限り緑や黄金色に輝く田んぼの色に感動して数百枚もの写真を撮りました。冬の風景もきれいでしたが、5月になると農作業が始まり、さらに景色が変わりました。鹿角の皆さんは見慣れた風景かもしれないですが、麦畑を見慣れたハンガリー人の私にとって田んぼを見るのは毎日の楽しみの一つでもあります。特に水を張った田んぼは、まるで鏡のように透き通っていてとても美しいです。

春の花を比べるとハンガリーの方が1か月ほど早く花が咲きます。チューリップや水仙、タンポポなどは、ハンガリーでもなじみがあります。鹿角に来てから初めて見る植物や花も多いです。特に山菜がわからないですね。ハンガリーではキノコの種類が多く、詳しい方はキノコ狩りをしますが、山菜の採集はあまり盛んではありません。

ません。鹿角の冬が明け、最初に見た花はフキの花芽でした。道路沿いにも芽吹く花が店でも売っているのを見て驚きました。味や作り方を店の人に聞いたら、「食べられますが、ちよつと苦いです」と言われました。みそをつけて実際に食べてみました。少し苦いと感じましたが、おいしかったです。また、春の花と言えば桜ですね。ハンガリーにも桜の木はありますが、花より果樹として植えられています。季節になるとほとんどの市場やスーパーでさくらんぼが山ほど売られています。1キロ約300円なので、日本でさくらんぼの値段を見るたびに驚きます。あんなに桜が多いのに果実をあまり見ないし、高いしということもいつも不思議に思います。似ているところだけでなく、違うところも見つけると面白いですね。これからもさまざまな経験を、比較してお伝えします。

フェイスブック公開中。「鹿角CIRダンコー・アンドレア」で検索してください。

ECO & LIFE

市民共働課 環境生活班 ☎ 30-0224

ECO

快適な暮らしの情報
室温28℃で快適にクールビズの提案

冷房時の室温28℃で、快適に過ごせるライフスタイル「クールビズ」。CO2を減らす工夫をしながら、夏を涼しく、快適に過ごしませんか。

どうして「28℃」

「クールビズ」における「室温28℃」という数値はあくまで目安です。必ず「28℃」でなければいけないということではなく、無理のない範囲で冷やし過ぎない室温管理をお願いするうえで、目安としているものです。

また、暑すぎるときや体調が悪いつきは、エアコンの設定温度を変えるなどして、柔軟に取り組みましょう。また、高齢者や乳幼児がいる場合は特に室温管理には注意しましょう。

健康に優しい「クールビズ」

日本では年々暑さが増してきています。こうした中、外気温と室温の差が大きいと自律神経やホルモンのバランスが崩れたり、体温調

節機能が働かなくなるなど健康への影響を指摘する専門家もいます。暑くなってきているからこそ体に優しい「クールビズ」の実践に取り組みしましょう。

クールビズを実践するためのポイント

服装の工夫だけでなく、日差しが当たる窓にはカーテンやブラインドをおろすことで、室温の上昇を抑えられます。冷房使用時は冷やした空気を逃さないように、窓やドアはきちんと閉め、こまめな室温確認で適度な冷房使用を心がけましょう。

また、冷房を効率的に使用し快適に暮らすため、エアコンのフィルターをごまめに掃除するよう心がけましょう。室外機のまわりに物を置かないようにすることも、冷房効率を上げることにつながります。さまざまな工夫を楽しみながら「クールビズ」を実践しましょう。

マイバック持参で地球にやさしく！
 ～一人ひとりが心がけ 身近でできるごみの減量化～

